

ぐるっと  
250キロ

## 両津甚句全国大会

両津

7月19日(月)、佐渡島開発総合センターで第6回両津甚句全国大会が行われました。

島内はもちろん、県内外からも多数の参加があったこの大会は、少年の部25名、一般の部29名で争われ、少年の部は羽茂民謡子供会の天澤香里さん、一般の部は新潟市の坂井重人さんが見事優勝しました。

またそのほかにも、両津甚句新歌詞の発表や、両津・加茂の両小学校の児童、“篠笛”奏者の狩野泰一氏、羽茂高校赤泊分校のゲスト出演もあり、会場は大変盛り上がりしました。

色とりどりの浴衣や着物を着た出場者達は、三味線や鼓、おはやしにあわせ力強く伸びやかな歌声を披露し、観客から盛んな拍手を受けていました。そこからは出場者一人一人がもつ両津甚句への思いが伝わってきました。

新潟市から参加された人は、「今年で4回目の出場になりますが、両津甚句は難しいです。でも情緒があり、歌えば歌うほど味が出てくるので、やりがいがあります。また佐渡は皆さん人情味があり、大好きです」と感想を述べていました。

ぐるっと  
250キロ



◀全国大会予選の様子



▶熱唱する挑戦者

ぐるっと  
250キロ

## 佐渡奉行所お茶会

相川

7月3日(土)、相川広間町の佐渡奉行所跡で「平成16年度佐渡奉行所茶会」が開催されました。

茶会は裏千家淡交会佐渡支部の協力を得て行われ、会場では同会の会員が着物姿でお茶をたてました。

同じ日に開催された第59回「県展佐渡展開場式」に訪れた人や、島内の小学生、観光客の人などが、初夏のひとときを抹茶とお茶菓子で楽しみました。



ぐるっと  
250キロ

## 交通安全啓発 締めよう!シートベルト

小木・羽茂

7月22日(木)、国道350号線沿い村山地内で羽茂支所・小木支所合同で夏の交通事故防止運動の一環として街頭指導所が開設されました。

佐渡西警察署・交通安全協会・交通安全母の会の協力で交通安全の啓発を行いました。

夏は暑さで運転の集中力が失われがちですが、シートベルトで気を引き締めて事故のないように心がけていただきたいと思います。



▶暑い中大変でした



▶安全運転をお願いします